

番号	科	種名	生態系被害防止外来種リスト	特定外来生物	県指定	ワースト100	競合	農業被害	森林境への拡大	根絶実現性	人への被害	種子繁殖	栄養繁殖	生態的特徴	影響	備考	龍郷町	奄美市	大和村	宇検村	瀬戸内町	優先的に対策する地域	
<b>A 積極的に防除作業を行い、島内からの排除を目指す種類</b>																							
1	アリノウグサ科	オオフサモ	緊急対策外来種	○		◎	○	△	△	×	×	○		抽水性水草。栄養繁殖、マット形成	通水障害、農業被害、競合	島内12箇所所で生育。河川で大規模に生育している箇所も。瀬戸内町1カ所所で地点根絶を達成。もう一カ所も根絶に近い状況。	○	○	○		○		
2	サトイモ科	ボタンウキクサ	緊急対策外来種	○		◎	○	×	○	×	○	○		浮遊性水草	水質悪化、競合、農業被害	島内9カ所所で生育。内、5カ所所で根絶に向けた駆除作業を継続中。	○	○	○		○		
3	キク科	ツルヒヨドリ	緊急対策外来種	○		◎	○	○	○	×	○	○		多年生つる植物 匍匐茎	競合	島内13カ所所で生育が確認。H29年度からR4年度まで環境省業務等での駆除作業。			○	○	○	○	
4	キク科	オオキンケイギク	緊急対策外来種	○		○	×	×	△	×	○	×		多年生草本	競合、景観変化	島内にまばらに生育。花期以外は発見が難しいことから、詳細な記録が求められる。	○	○	○	○	○	○	
5	キク科	ミズヒマワリ	緊急対策外来種	○		○	×	×	◎	×	○	○		アレロパシー 訪花昆虫を集める	競合、通水障害、訪花サイクルの改変	島内で1カ所のみ。個人の管理する防火水槽内とそこから逸出した河川内に生育。					○		
6	ヒユ科	ナガエツルノゲイトウ	緊急対策外来種	○		◎	○	×	○	×	×	○		水陸両用の多年草 中空の茎でマットを形成する	競合、農業被害	島内で龍郷町大勝加世間又の水田の3カ所に生育。民有地であること、地権者が複数にわたることから駆除が困難。	○						
7	ノウゼンカズラ科	センダンキササゲ				○	×	○	○	×	○	×		成長が早い木本	競合、景観変化	龍郷町大勝付近、名瀬周辺で確認。拡散性が高く、成長もはやい。樹木のため、一度定着してしまうと駆除が非常に困難。	○	○					
8	ツルムラサキ科	アカザカズラ				○	○	○	○	×	△	○		むかごで繁殖	競合、景観変化	むかごによる繁殖で拡散性が高く、沖縄島中南部ではツルヒヨドリのように在来植生を被覆している。島内では10カ所程度で生育が確認されている。	○	○	○				
9	キク科	コケセンボンギクモドキ				○	×	○	○	×	○	×		種子繁殖	競合	瀬戸内町節子、奄美市名瀬で分布の拡大が確認。沖縄島では島中至る所に蔓延。山地の林道などへの侵入、在来種との競合が懸念される。			○			○	
<b>B 場所を限定して局所的な防除を進める種類</b>																							
10	アカバナ科	セイヨウミズユキノシタ				◎	×	◎	×	×	○	○		多年生水生植物 匍匐茎	競合	住用川内や奄美中央線をはじめ、全島で侵入が見られる。希少植物との競合が懸念される。	○	◎	◎	○	○		住用川流域
11	サトイモ科	オウゴンカズラ			○	○	×	○	△	×	×	○		つる性多年草 付着根	競合、景観変化	草捨て場、海岸沿いに生育。林冠被覆による影響が懸念される。	○	◎	○	○	○		里線、知名瀬線
12	イラクサ科	コゴメミズ	重点対策外来種			△	×	◎	×	×	○	?		1-2年草	競合	島中のコンクリートの隙間や湿った地面で見られる。道路沿いに島の中心部への侵入も見られる。	○	○	○	○	○		コアエリア
13	モクマオウ科	トクサバモクマオウ	重点対策外来種			△	×	×	×	×	○	×		窒素固定	砂浜の森林化	防風林として島中の海岸に植えられる。砂浜への進出が懸念されている。	◎	◎	○	○	○		北部の砂浜
14	ヒルガオ科	アメリカネナシカズラ	その他の総合対策外来種		○	○	○	△	△	×	○	○		一年生草本 寄生植物	競合、景観変化	低地の道沿いを中心に侵入。一部、山中の林道沿いで侵入が確認されている。	○	○	○	○	○		山域の林道沿い
15	トウダイグサ科	アカギ	緊急対策外来種			○	△	○	×	×	○	×		成長が早い木本	競合、景観変化	市街地を中心に侵入。	○	○	○	○	○		山域

番号	科	種名	生態系被害防止外来種リスト	特定外来生物	県指定	ワースト100	競合	農業被害	森林域への拡大	根絶実現性	人への被害	種子繁殖	栄養繁殖	生態的特徴	影響	備考	龍郷町	奄美市	大和村	宇検村	瀬戸内町	優先的に対策する地域
<b>C 普及啓発等を通じて新たな拡散を防止する種類</b>																						
16	マメ科	ギンネム	重点対策外来種			○	○	△	×	×	×	○	×	成長が早い木本	競合、景観改変	島中の道路沿い等日当たりのよい草地で確認される。	○	○	○	○	○	
17	クマツヅラ科	シチヘンゲ	重点対策外来種			○	○	×	×	×	×	○	○	種子の鳥散布・動物散布、根茎での繁殖	競合、景観改変	島中で見られる。園芸目的での移入後、種子が鳥や動物によって拡散された。	○	○	○	○	○	
18	ミズアオイ科	ホテイアオイ	重点対策外来種		○	○	○	△	×	△	×	△	○	浮遊性植物 走出枝	競合、景観改変	日当たりのよい開けた水場で水面を覆い尽くすように生育する。	○	○	○	○	○	
19	キク科	アメリカハマグルマ	緊急対策外来種		○	○	○	×	○	×	×	○	○	多年生草本 匍匐茎	競合、景観改変	地表を這い、接地部から発根。地被植物として移入。島中で見られる。	○	○	○	○	○	
20	キク科	セイタカアワダチソウ	重点対策外来種				○	×	×	×	×	○	○	アレロパシー	競合、景観改変	島中で侵入が見られる。	○	○	○	○	○	
21	ユリ科	外来ユリ	その他の総合対策外来種				○	×	×	×	×	○	○	多年生草本 球根	遺伝子汚染、景観改変	テッポウユリやウケユリといった在来種との交雑が懸念される。低地部、市街地を中心に侵入が見られる。	○	○	○	○	○	
22	キク科	ムラサキカッコウアザミ	その他の総合対策外来種		○		○	×	◎	×	×	○	×	一年生草本	競合、景観改変	島中で侵入が見られ、奄美中央線など山域、コアエリアでも道沿いを中心に侵入が見られる。	○	○	○	○	○	
23	キク科	メリケントキンソウ			○		△	×	×	×	○	○	×	一年生草本 棘のある種子	人体への被害	日当たりのよい草原へ侵入が見られる。島内広範に確認されている。種子に棘があり、人体への被害が懸念される。	○	○	○	○	○	校庭等、利用の多い場所
24	シュウカイドウ科	ベゴニア					○	×	○	△	×	○	○	多年生草本	競合、景観改変	山域の林道沿いへの侵入が見られる。	○	○	○	○	○	山域の林道沿い
<b>D 情報収集に努める種類</b>																						
25	マメ科	ハイキサナム					○	△	×	?	×	○	×	多年生草本	競合	公園の草地などを中心に侵入が確認されている。	?	○	○	?	?	
26	マメ科	デリス(ドクフジ)					○	×	△	△	○	○	×	つる性木本	競合、人体への被害	集落付近に植栽されているものが、林縁にかけて在来種を被覆している。	?	○	?	?	○	